

柔らかなココロ



「師走」

先日、ふらりと寄った文具屋さんで久しぶりに会った友人とついつい立ち話をしてしまった。内容は、その友人が一年かけて断捨離を行なったというもの。新年を迎えるまでに1ヶ月切ったところだし、自宅の大掃除も行おうと思っていたので、断捨離の内容に聞き入っていた。

12月は何かと忙しい。まず、うち内のことだが徳山大学学生共々、大会の役員・補助員で週末はない。それに加え、クリスマスに忘年会、年賀状の作成、お歳暮選びに、お正月の準備と目まぐるしい毎日に追われる。そして冬休みに入ると各地で開催されている高校強化合宿に顔を出させて頂き、ご挨拶まわり。

現役の頃は毎年、クリスマスもお正月もなく合宿に明け暮れていた。今思い出しても身ぶるいすくらいキツかった…な。と、思ったが、それ以上にその合宿に連れて行って欲しかった恩師の方々は大変だっただろうなあ…と思い、やはり未だに頭が上がらない。

年末年始、家庭を顧みず自分の子どもはさて置き、赤の他人の子どもの面倒をみる指導陣の方々を本当に尊敬している。そして、それ以上にパートナーである奥さま旦那さま方に私は感謝状を贈りたい、本当に。

しかしながら、時としてパートナーは不満が溜まる。当たり前だが…

年末一斉大掃除！と、パートナーから断捨離されませんよう、日々の対話やプチプレゼント攻撃、マメな家事の遂行など、家庭でも抜かりなく頑張ってください、先生方。

と、私自身にも言い聞かせている今日この頃です。

それでは皆様、よいお年をお迎え下さいませ。

(近藤 優子)